

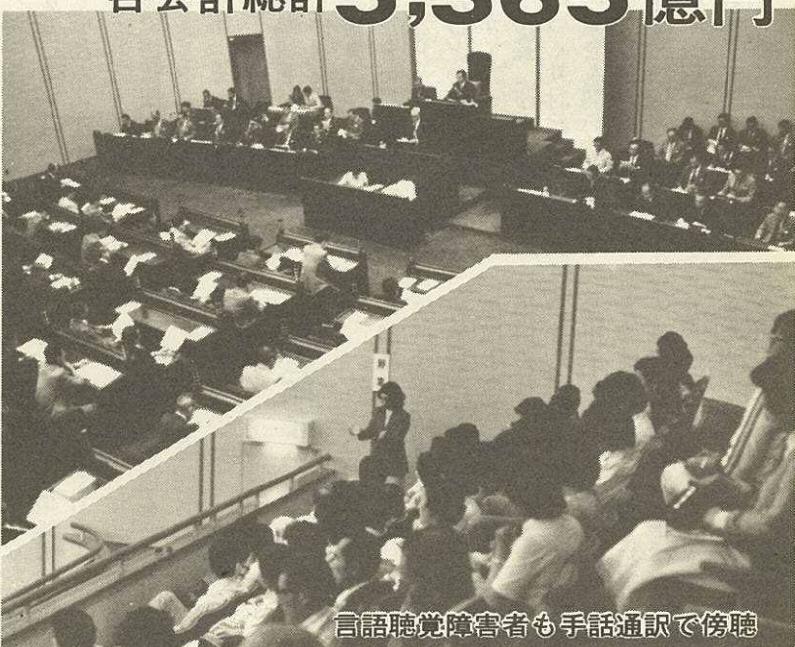
北九州

市議会だより

昭和54年7月15日 No.66

6月定例会

昭和54年度予算を可決 各会計総計5,365億円



『山田弾薬庫跡地の早期利用』を決議

六月定例会は、六月二日から二十四日間の会期で開かれ、二十五日に終りました。

今議会に提出された議案は、市長提出の昭和五十四年度当初予算関係議案を中心とする六十五件と、議員提出の「山田弾薬庫跡地の早期利用の促進に関する決議」など八件でした。

この間、本会議や、予算特別委員会で、ひっぱくする地方財政の方を中心として、慎重かつ熱心な審議がなされ、市長提出議案はすべて原案どおり可決。議員提出議案は四件を原案どおり可決、四件を否決しました。

今議会では、議員提出議案の「山田弾薬庫跡地の早期利用の促進に関する決議」が論議的になりましたが、本市議会のこれまでの全面払下げの主張では問題解決の兆しが見えないので、部分的にでも早期利用の促進を図るためにこの決議案が六つ会派から提出され、これを可決しました。

◎北九州市自動車事業使用料及び手数料条例の一部改正について
市営バスの乗合料金を改定するもの（初乗り料金は、十一月三十日まで九十円、それ以後は百円）

◎北九州市奨学資金条例の一部改正について
奨学金の貸付限度額を現行、九〇〇〇円から一万一、〇〇〇円に改めるもの

◎北九州市計画事業下上津役永犬丸地区画整理事業施行規程について
八幡西区の下上津役永犬丸地区四十・四ヘクタールの土地地区画整理事業を行うため、関係規程を定めるもの

◎土地の取得について
戸畠新工業団地用地として買入れるもの

所在地 戸畠区牧山海岸
面積 三万三・八二・四九
平方メートル
買入金額 六億三・二四六万
一・八六三円

市長提出議案

議員提出議案

◎昭和五十四年度当初予算

一般会計

二、八六四億二、一〇〇万円

普通特別会計（二十一会計）

二、〇六五億一、一四二万円

企業会計（四会計）

四三六億三、四五二万円

合計

五、三三六五億七、六九四万円

◎ガス料金の値上げ抑制に関する意見書（通商産業大臣・経済企画庁長官）

ガス料金の値上げが市民生活を圧迫することが憂慮されるた

め、このような値上げを極力抑

え、市民生活の安定に努めるよ

う要請するもの

◎石油製品の売惜しみ防止と消費者物価の便乗値上げ抑制に関する意見書（通商産業大臣・経済企画庁長官）

石油及び石油製品の安定供給に努力するとともに、便乗値上

げによる消費者物価の上昇を抑制するよう要請するもの

△決議

青少年非行の防止に関する決議

◎青少年非行の防止について北九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

青少年非行の防止について北

九州市及び教育委員会が適切な行政指導をすすめるとともに、

◎山田弾薬庫跡地の早期利用の促進に関する決議

山田弾薬庫跡地の利用につい

て現実的に問題解決を図るため、新たな視点に立って、従来の全

面平和利用の主張を原則としな

がら、早期利用のための部分的

払下げの促進に努力しようとす

るもの

質疑応答



議員 今年度は新中期計画の最終年度ですが、進ちょく状況はどうなっていますか。

市長 現在策定中の昭和五十五年から五年間の行政目標となる新々中期計画の基本的な考え方をおたずねします。

議員 なお、この新々中期計画の中で、新中期計画の期間中に達成困難な事業について、見直しをする必要があると考えますが、どうですか。

市長 新中期計画では、保育所や市営住宅の建設、小中学校の不燃化率、水道の普及率など市民生活に密接な関係にあるものについては、ほぼ百パーセントの達成率と思われます。これに対し、下水道の普及率や都市公園の面積など達成困難なものもいくつかあります。

しかし、計画になかつた救命救急センターや老人福祉センターの建設なども実現していま

成率は、八九割と思います。

新々中期計画については、基本構想の四つの柱を基礎として組み立てていくつもりです。

議員 新中期計画で達成できなかつた事業なども含め民の価値観やニードをとらえて計画の策定を行います。そのためにも、計画の策定については、市民参加という方法で行っていきたいと思います。

議員 新々中期計画の策定を市民参加で行うということですが、具体的にはどのように行うのですか。

市長 市や各区ごとの町づくり討論会や課題別の集会を開いたり、アイデア募集、世論調査を行なうなど、いろいろな機会

市長 国も地方も借金財政とい

う中につけては、財源をいかに有効に使つていくかということが重要であると考えます。

市長 そのためには、既定経費の増大を抑制するとともに、厳しく施策の選択をし、効率的な事務事業の執行に努めていかねばなりません。

市長 また、各種の使用料等、市民に負担していただきものについては、できるだけすくなく方針ですが、今後、応分の負担を必要とする時がくることも予想されます。

市長 なお一層、厳しい財政運営を心がけてまいります。

議員 市債の借り入れに伴う元利償還金が、本年度は、一般会計・普通特別会計を合せて三百二十八億円となり、前年度に比べ、五十二億円の増となっています。

議員 また、借入れの尺度である公債費比率も、十・五パーセントとなり、前年度より上昇しています。

市長 これは、財政健全化のうえからも、好ましいことではないと思いま

トには、まだ、ほど遠いと思いま

すが、将来、財政をおびやかしてはならないと考えます。

市長 財政運営の結果生じた剰余金は、できるだけ繰上げ償還にあてるか、又は、公債償還基金に積立てるなどして、健全財政を堅持してまいりたいと思います。

議員 本年五月、静岡県下で、都市ガスのガス漏れにより、多くの死者を出す事故が起っています。こうしたガス漏れ事故を防ぐため、市では、ガス会社に対して、どのような指導を行っているのですか。

建設局長 の場合、ガス事業法に定められて

いる、年一回の定期検査と年六回の定期巡回を行い、計画的に老朽管を取替えるよう指導しています。

建設局長 このたびの事故を教訓として、ガス会社には特に、次の三点について指導を行っています。

六月九日から五日間、本

会議で二十一名の議員が、代表質疑と一般質疑を行いました。

その中から主なものを取り上げました。

効率的に事業を執行——予算編成の基本方針——

議員 五十四年度の予算は、現下の引き続く厳しい財政状況の中

で編成されています。今後、財政運営にどのように取り組まれるのかおたずねします。

市長 本市の公債費比率は、政令指定都市の中では、高い方からみて、大阪市、京都市、川崎市に次いで四番目となっています。

①ガス管の全線について、早急にガス漏れの再点検を行い、不良管は取替える。

②戦前に布設したガス管を、可能な限り本年中に取替える。

③五十三年度の道路工事等で露出した埋設管については、六月中にガス漏れ検査を行つて、不良管は取替える。

また、道路掘さく工事を行う際の安全対策については、ガス会社と設計時、図面作成時に協議をしています。

議員 共同溝方式による掘さく工事



山田彈薬庫跡地問題

議員 山田彈薬庫跡地の利用については、本議会は昭和四十三年以來、一貫して、全面払下げ、平和利用ということで決議し、国に陳情をくり返してきました。

使用する三分の一の敷地に、病院や大学を建てるのであれば反対するどころかむしろ歓迎します。

問題は、防衛庁が弾薬庫として使うということであり、市が払下げを受けた用地に自然史博物館を

國の方針である三分割案を受け入れようとする市長の考えは、議会の意向を無視するものではありませんか。三分割案についての考え方を聞かせてください。

市長 私は、山田跡地の三分割について、大蔵省やその他の機関に對外的に働きかけたことはありませんし、今でも、議会と共同歩調をとろうと考えて

建てれば、それは弾薬庫と隣り合せの施設になります。

市長は、自衛隊が弾薬庫として使用することを認めるのですか。

市長 「戦争か平和か」、「弾薬庫があつた方が良いか、ない方が良いのか」というように問われますと「戦争反対」、「弾薬庫はない方が望ましい」というのが答えになります。問題のたて方を、「市民に開放した方が良いのか」、あるいは、「全然

市長 昨年、私が地元の南丘校区の文化祭に呼ばれたとき、「今の情勢では跡地の全面返還はむづかしい、百年河清を待つようなものだ、したがって自然史博物館の建設は山田問題と切り離して考えてほしい」という気持でしたが、地元の皆さんから、「博物館はここでなければだめだ」という一致した強い決意を知らされたのです。それは山田跡地をとりあえず三分の一だけでも平和利用したい、貴重な自然を開放してほしいといふ強い欲求であり、これこそが跡地問題を推進する力であると考えています。

**1/3 払下げで
一步前進**

この十年間、私は、議長、副議長とともに、歴代の大蔵大臣や防衛庁長官、地元の選出国会議員に、山田問題について陳情してきましたが、全面払下げは実現しませんでした。

「戦争反対」、「弾薬庫はない方が望ましい」というのが答えになります。問題のたて方を「市民に開放した方が良いのか」、あるいは、「全然

市長 昨年、私が地元の南丘校区の文化祭に呼ばれたとき、「今の情勢では跡地の全面返還はむづかしい、百年河清を待つようなものだ、したがって自然史博物館の建設は山田問題と切り離して考えてほしい」という気持でしたが、地元の皆さんから、「博物館はここでなければだめだ」という一致した強い決意を知らされたのです。それは山田跡地をとりあえず三分の一だけでも平和利用したい、貴重な自然を開放してほしいといふ強い欲求であり、これこそが跡地問題を推進する力であると考えています。

下曾根駅の改築と

議員 下曾根駅は今年十二月に改築することになりました。この機会に駅前広場や周辺道路を早急に整備する必要があります。どのような計画になつていますか。



現在の下曾根駅

市長 駅の表側は、非常に狭い広場と混雑が続く十号線の問題があります。駅前広場の整備は早期に着手するよう検討したいと思います。さしあたり五十四年度予算に暫定的な整備のための経費を計上しています。

十号線のバイパス（湯川・朽網間）は、五十七年度中にはとりあえず二車線で開通し、引き続いて四車線にする計画ですが、さらに工事の促進に努力したいと思います。

駅裏の道路の整備については、今年度も用地の買収を行い、一部工事に着手することにしています。

言語聴覚障害者の福祉施策を

国際研修センター

おり、手話通訳者も市役所・区役所、社会福祉センターに配置してあります。

また、建設中の障害者福祉会館にも、あらゆる相談に応じられる態勢を整える計画です。

国際研修センターの誘致

議員 開発途上国の技術者養成のための「国際研修センター」を本市に誘致する運動が、商工会議所等で進められています。

市長 市としてもこの誘致運動に協力すべきではありませんか。

昨年、青年会議所から国際鉄鋼大学の設置構想が出されました。その後、同会議所・商工会議所・西日本工業俱楽部の三団体で検討を進めた結果、国際協力事業団が計画を進めている、東南アジア・中南米諸国からの研修生を受け入れる研修センターを本市に誘致することが決り、五月十八日に国際研修協会設立準備委員会が設置されました。

本市には明治以来つちかつてきた工業のノウ・ハウがあり、これを活用する面からも、この構想は非常に有意義であると思います。

研修コースについては、地元の主要企業に協力していただき、市としても側面からこの構想が実るよう最大限のお手つだいをする考えでいます。

また、設置場所は来年度に着工予定の北九州商工貿易会館の中に設けてもらいたいとの要望も出ています。

